

(様式 1-3)

久慈市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 25 年 1 1 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	11	事業名	復興事業総合マネジメント事業	事業番号	D-20-2
交付団体	市	事業実施主体 (直接/間接)	久慈市 (直接)		
総交付対象事業費	88,862 (千円)	全体事業費	88,862 (千円)		
事業概要					
<p>復興交付金事業計画の策定や平成 25 年度以降も引き続き実施していく復興事業における事業間調整や協議資料の作成等を行うとともに、復興計画に掲げる各種取組に係る検討・支援及び実施済み事業の効果検証等について、専門のコンサルタント等に委託し、総合的に事業を推進する。</p> <p>※平成 24 年度の委託料については、第 1 回配分可能通知により配分済み。 ※平成 25 年度の委託料については、第 4 回配分可能通知により配分済み。</p> <p>※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください</p>					
当面の事業概要					
<p>&lt;平成 24 年度&gt; コンサルタント委託</p> <p>&lt;平成 25 年度&gt; コンサルタント委託</p> <p>&lt;平成 26 年度&gt; コンサルタント委託</p>					
東日本大震災の被害との関係					
<p>当該地区は、海岸地域を中心に甚大な被害を被っており、様々な計画策定や復興業務に取り組む必要があることから、専門的な知識・技術を有するコンサルタント等の支援を受けながら、総合的な復興まちづくりに取り組む。</p> <p>※区域の被害状況も記載して下さい。</p>					
関連する災害復旧事業の概要					
なし。					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					

(様式 1-3)

## 久慈市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 25 年 11 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	69	事業名	津波避難施設資機材整備事業 (久喜地区)	事業番号	◆D-20-6-1
交付団体	久慈市		事業実施主体 (直接/間接)	久慈市 (直接)	
総交付対象事業費	1,696 (千円)		全体事業費	1,696 (千円)	
事業概要					
<p>現在、基幹事業により整備を進めている津波避難施設 (久喜地区) において、避難所対応のための備品及び避難時の情報収集のために必要となる通信関係備品等を整備することにより、当該施設を効果的に運営しようとするものである。</p> <p>なお、整備した備品については、当該施設の目的以外には使用しないものである。</p> <p>○津波避難施設完成予定時期 平成 25 年 12 月</p> <p>&lt;内訳&gt;</p> <p>○避難所対応関係備品…近隣住民の避難時に必要となる備品 折りたたみテーブル、パイプイス、対流式石油ストーブ、調理台、炊き出し用かまど、圧縮マット、圧縮毛布、ワンタッチパーテーション</p> <p>○通信関係備品…避難所における情報収集時に必要となる備品 ラジオ、戸別受信機</p>					
当面の事業概要					
<平成 25 年度> 備品購入 一式					
東日本大震災の被害との関係					
東日本大震災津波により甚大な被害を受けた久喜地区の活動拠点となる避難施設の確保を図り、住民等の生命及び身体を保護することができる。					
関連する災害復旧事業の概要					
なし。					
※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。					
関連する基幹事業					
事業番号	D-20-6				
事業名	津波避難施設整備事業 (久喜地区)				
交付団体	久慈市				
基幹事業との関連性					
基幹事業により整備される施設において、避難所対応時等に必要となる備品を整備し、施設の機能強化を図る。					

(様式 1-3)

久慈市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 25 年 11 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	70	事業名	津波避難施設資機材整備事業 (久慈湊・大崎地区)	事業番号	◆D-20-4-1
交付団体	久慈市		事業実施主体 (直接/間接)	久慈市 (直接)	
総交付対象事業費	1,696 (千円)		全体事業費	1,696 (千円)	
事業概要					
<p>現在、基幹事業により整備を進めている津波避難施設 (久慈湊・大崎地区) において、避難所対応のための備品及び避難時の情報収集のために必要となる通信関係備品等を整備することにより、当該施設を効果的に運営しようとするものである。</p> <p>なお、整備した備品については、当該施設の目的以外には使用しないものである。</p> <p>○津波避難施設完成予定時期 平成 26 年 8 月</p> <p>&lt;内訳&gt;</p> <p>○避難所対応関係備品…近隣住民の避難時に必要となる備品 折りたたみテーブル、パイプイス、対流式石油ストーブ、調理台、炊き出し用かまど、圧縮マット、圧縮毛布、ワンタッチパーテーション</p> <p>○通信関係備品…避難所における情報収集時に必要となる備品 ラジオ、戸別受信機</p>					
当面の事業概要					
<平成 26 年度> 備品購入 一式					
東日本大震災の被害との関係					
久慈湊・大崎地区は津波による家屋被害が最も多かった地区であり、避難施設の要望が以前から強い地区でもある。東日本大震災津波により甚大な被害を受けた久慈湊・大崎地区の活動拠点となる避難施設の確保を図り、住民等の生命及び身体を保護することができる。					
関連する災害復旧事業の概要					
なし。					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号	D-20-4				
事業名	津波避難施設整備事業 (久慈湊・大崎地区)				
交付団体	久慈市				
基幹事業との関連性					
基幹事業により整備される施設において、避難所対応時等に必要となる備品を整備し、施設の機能強化を図る。					

(様式 1-3)

## 久慈市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 25 年 11 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	71	事業名	津波避難施設資機材整備事業（元木沢地区）	事業番号	◆D-20-5-1
交付団体	久慈市		事業実施主体（直接/間接）	久慈市（直接）	
総交付対象事業費	1,696（千円）		全体事業費	1,696（千円）	
事業概要					
<p>現在、基幹事業により整備を進めている津波避難施設（元木沢地区）において、避難所対応のための備品及び避難時の情報収集のために必要となる通信関係備品等を整備することにより、当該施設を効果的に運営しようとするものである。</p> <p>なお、整備した備品については、当該施設の目的以外には使用しないものである。</p> <p>○津波避難施設完成予定時期 平成 26 年 8 月</p> <p>&lt;内訳&gt;</p> <p>○避難所対応関係備品…近隣住民の避難時に必要となる備品 折りたたみテーブル、パイプイス、対流式石油ストーブ、調理台、炊き出し用かまど、圧縮マット、圧縮毛布、ワンタッチパーテーション</p> <p>○通信関係備品…避難所における情報収集時に必要となる備品 ラジオ、戸別受信機</p>					
当面の事業概要					
<平成 26 年度> 備品購入 一式					
東日本大震災の被害との関係					
東日本大震災津波により甚大な被害を受けた元木沢地区の活動拠点となる避難施設の確保を図り、住民等の生命及び身体を保護することができる。					
関連する災害復旧事業の概要					
なし。					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号	D-20-5				
事業名	津波避難施設整備事業（元木沢地区）				
交付団体	久慈市				
基幹事業との関連性					
基幹事業により整備される施設において、避難所対応時等に必要となる備品を整備し、施設の機能強化を図る。					